

2 施工計画

2.1 計画一般

【要求】

- (1) 施工にあたっては、設計において前提とした諸条件等を満足するために、必要な性能を確保することのできる施工計画が立てられていることを確認しなければならない。

【具体の方法】

- (1)-1) 各施工項目およびそれらに関連する工程の着手前に、設計で前提とした諸条件が満足される施工が行われることが確認できる施工要領書が作成されていることを確認しなければならない。

プレキャストPC床版が、必要な性能を具備していることを、施工の最終段階で品質検査のみによって確認することは一般に困難である。また所要の性能が満足されていないと判断されるか疑われる場合でもその時点ではそれらに対処することは困難である。このため、プレキャストPC床版の施工管理では、最終的に必要となる所定の性能が得られるように、全工程を通じて品質に悪影響を及ぼすような事象が生じることを未然に防止し、不適切な施工が行われないように管理することが極めて重要である。

プレキャストPC床版の施工に必要な各施工項目のすべてに対する詳細な施工計画を、事前にとりまとめて施工要領書を作成することは困難であることも多いが、少なくとも各施工項目の着手前でそれら要領についての検討結果が反映可能な時期には、当該工種および施工品質確保の観点からそれらに関連する項目および品質検査手法などそれらの管理方法について詳細な施工計画が立てられていることを確認しておかなければならない。さらにそれらは施工要領書としてとりまとめ、関係者間に周知徹底するとともに施工途中の品質確保の重要性について認識できるようにすることが重要である。

施工管理にあたっては、その内容を照査することで所定の品質を確保できる施工が行われることが事前に確認できる。

2.2 施工要領書

【要求】

- (1) 施工要領書に、各施工段階に対して品質確保の観点から関連のある必要事項について記載しなければならない。

【具体の方法】

- (1)-1) 施工要領書に、少なくとも次の項目が記載されていることを各工種および関連する工種の着手前に確認する。

① 使用材料

- a) 鋼材 b) コンクリート材料 c) シール材料 d) 充填モルタル
e) 高さ調整金具 f) 吊金具 g) スペーサ h) インサート

② プレキャストPC床版の工場製作

- a) 製作工場 b) スtockヤード c) 製作工 d) 保管

③ プレキャストPC床版の輸送

④ プレキャストPC床版の現場施工

- a) 準備工 b) シール工 c) 架設工 d) スラブ止め工
e) 高さ調整工 f) モルタル充填工 g) 継手工 h) 後埋め工
i) 場所打ちPC床版の施工

⑤ 上記項目においてそれぞれが必要とする使用機材や作業要領、品質管理計画など

⑥ 工程計画

- (1) 本要領（案）でいう施工要領書とは、施工に関する事項について記述した製作要領書や架設計画書等の総称である。施工要領書には、1.4で例示したようなプレキャストPC床版の施工上必要となる各々の施工段階に対して、所要の品質が確保できる施工が確実に行われることを事前に確認できるよう、施工の手順とその方法、品質検査などの施工管理計画等、施工に関する詳細かつ具体の方法を記載する必要がある。

品質管理上の要点は、本要領（案）の該当箇所に記述されており、施工要領書には、これらの規定を踏まえ、各工程における品質管理の具体的な方法及びその許容値について示すものとし、関係者間で相互に確認を行うものとする。

なお、施工要領書には、品質に関わる全ての事項を網羅するとともに、品質に悪影響を及ぼしたと疑われる事象が生じた場合の処置についても可能な限り定めておくことが望ましい。